

レジメンcode:	C16-18
適応がん種:	胃癌
レジメン名:	Ramucirumab+PTX
間隔:	4週間

備考

略名	抗がん剤(採用薬品名)	投与量	単位	投与法	投与日
RAM	サイラムザ	8	mg/kg	点滴[*1]	d1、15
PTX	パクリタキセル(タキソール)	80	mg/m ²	点滴(1時間)	d1、8、15

day1、15【ケモセーフ使用】

1) 生食	20ml	1 A		
				ポート確認
2) ガスター	20mg	1 A		
グラニセトロン	3mg	1 A		
デキサート	6.6mg	1 V		
デキサート	3.3mg	1 A		
ポララミン	5mg	1 A		
生食	50ml	1 本		
	主管①	点滴	15 分	
3) サイラムザ		8 mg/kg		インラインフィルター必須
生食	250ml			全量250mLになるように生食調製
	主管②	点滴	初回60分	
			2回目以降30分[*1]	
4) 生食	50ml	1 本		
	主管③	点滴	15分	
5) パクリタキセル(タキソール)		80 mg/m ²		【ケモセーフ使用】
ブドウ糖液5%	250ml	1 袋		
	主管④	点滴	1時間	インラインフィルター必須
6) 生食	50ml	1 本		
				フラッシュ
7) ヘパリンNaロック	10ml	1 筒		
				ルートロック

〈所要時間 約2時間30分〉

〈初回 約3時間〉

次ページあり

day8 【ケモセーフ使用】

1) 生食	20ml	1 A		
				ポート確認
2) ガスター	20mg	1 A		
デキサート	6.6mg	1 V		
デキサート	3.3mg	1 A		
ポララミン	5mg	1 A		
生食	50ml	1 本		
	主管①	点滴	15 分	
3) 生食	50ml	1 本		
	主管②	点滴	30 分	
4) パクリタキセル(タキソール)		80 mg/m ²		【ケモセーフ使用】
ブドウ糖液5%	250ml	1 袋		
	主管③	点滴	1時間	インラインフィルター必須
5) 生食	50ml	1 本		
				フラッシュ
6) ヘパリンNaロック	10ml	1 筒		
				ルートロック

〈所要時間 約2時間30分〉

*蛋白尿があらわれることがあるので、本剤投与中は蛋白尿を定期的に検査すること(減量基準あり)

*infusion reactionがあらわれることあり

・grade3、4 → 本剤の投与を直ちに中止し、再投与しないこと

・grade1、2 → 投与速度を50%減速し、その後の全ての投与においても減速した投与速度で投与すること

*インラインフィルター使用必須

*調製後:室温4時間、冷所24時間以内までに使用を開始すること